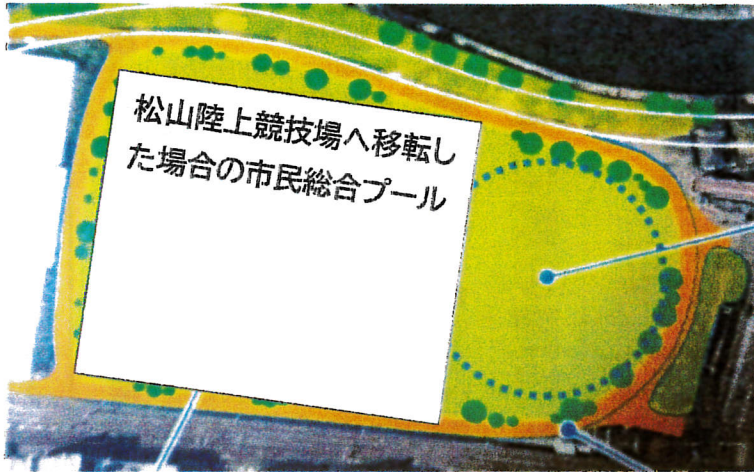


守り育てよう!! 宝の空間

長崎市平和公園問題市民連絡会ニュース(2024・12・18)



↓こんな認識で請願不採択に？

「プールを陸上競技場に移しても、松山は憩いの場に」

▶**違います。**上の図のように今の400mトラックとフィールドの3分の2程を高さ約20mのプールの建物が占めて、芝生広場は縮小、外周路も狭くなります。トラック移転先の中部下水処理場跡(スタジアムシティ隣)には松山のような自由に走れる外周路は整備されない可能性が高いため、松山の外周路を走らざるを得ず、狭くなった松山の外周路はウォーキングの人たちとの接触事故が起きます。プールによる死角ができることは、外周路を走る部員らを見る指導者の視線を妨げるほか、防犯上の懸念も生じ、安全安心ではなくなります。何よりも、山々を望む景観が損なわれ、開放的な空間で伸び伸び体を動かして憩える松山の良さがなくなってしまいます。

「中部下水処理場跡でも陸上の練習環境は確保される」

▶**違います。**新400mトラックは現在の8レーンから4レーンに減る見込みで、一度に少数しか練習できません。フィールドは、サッカーやラグビーなども使用できることになる可能性が高く、陸上専用ではなくなるでしょう。芝生広場も外側の園路も「賑わいの創出」目的でイベントや出店ブースの利用が優先されるとみられます。

今回は請願不採択になりましたが、市の方針を実質的に問う場合は2月議会になります。市民の声を広げて「平和の聖地・市民の宝」松山陸上競技場を残し、さらに充実させましょう。

市と議会は利用者市民の声に耳を傾けて!!

被爆者4団体や長崎市陸上競技協会など8団体が市議会に出した「市営松山陸上競技場の現在地存続を求める請願」は13日、採択賛成6、棄権2、反対30で不採択になりました。

【請願採択に賛成の議員】

池田章子、中里泰則(市民クラブ ※両氏は社会民主党)
都留やすとし、梅本けいすけ(ながさき次世代の党)
大石ふみき、中西敦信(日本共産党)

【退席・棄権した議員】

※請願不採択を主張した最大与党会派・自民創生から、理のある棄権を選んだ2議員
梅元建治、澤勢みずき

【請願採択反対の議員】

- ▶自民創生=相川和彦、浅田真五、柿田正、竹田雄亮、山崎猛、山下巖記、吉原孝
- ▶市民クラブ=五輪清隆、井上重久、梅原和喜、中山大、山口たかゆき(以上、国民民主党)、山谷よしひろ(立憲民主党)、木森俊也、野口達也
- ▶公明党=永尾春文、林広文、久八寸志、福澤照充、向山宗子、山本信幸
- ▶新出島クラブ=阿部のぞみ、武次良治、毎熊政直、山口まさよし
- ▶ながさきミライ=平たけし、高橋佳子、平野剛、森きょうへい
- ▶明政クラブ=筒井正興

整備費、移転補償費・補助金も ずさん

平和公園問題市民連絡会 (07076560373)

※裏面に毎日新聞記事「原爆照準は競技場」